

平成21年3月期

# 決算説明会

2009年 5月 29日

株式会社 エスイー

**JASDAQ** :3423



将来の計画に関する記載は、現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しており、実際の業績はさまざまな要因により計画と異なる場合があります。

## Ⅲ. 平成21年3月期 事業報告

### 1. エスイーグループの売上推移

- ・売上、利益の推移
- ・分野別売上の推移

### 2. 環境・防災事業

- ・アンカー市場
- ・落橋防止装置市場

### 3. 橋梁構造事業

- ・大型斜張橋プロジェクト

### 4. 海外市場への進出

### 5. バイオマス事業の活動報告

## Ⅲ. 平成21年3月期 事業報告

### 1. エスイーグループの売上推移

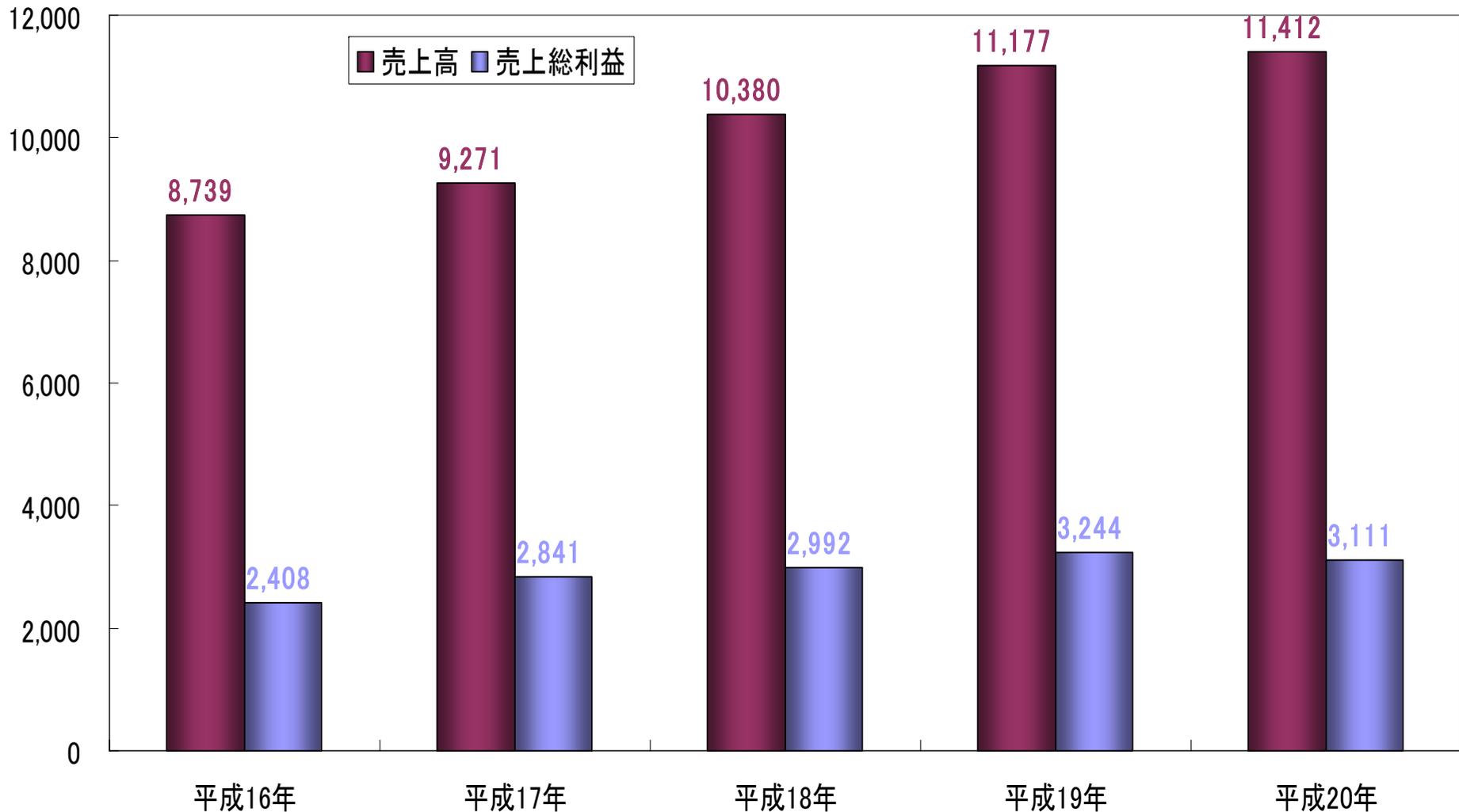
- ・売上、利益の推移
- ・分野別売上の推移

# エスイーグループの売上推移1

## (連結)売上・利益の推移(平成16~20年度)

(売上高  
売上総利益)

(百万円)

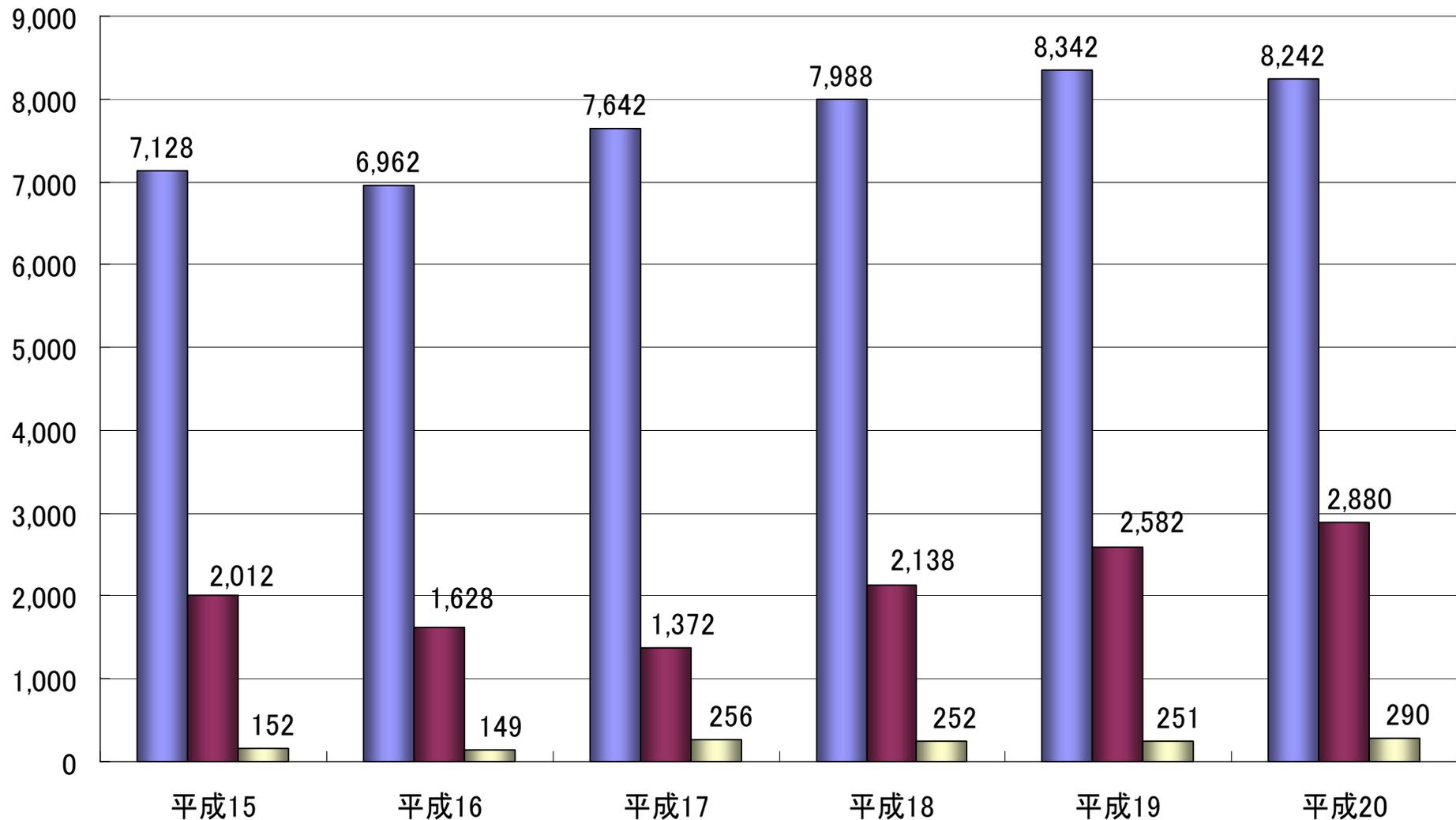


# エスイーグループの売上推移2

## 分野別売上高の推移(平成16～20年度)

(百万円)

■ 環境防災   ■ 橋梁構造   ■ その他



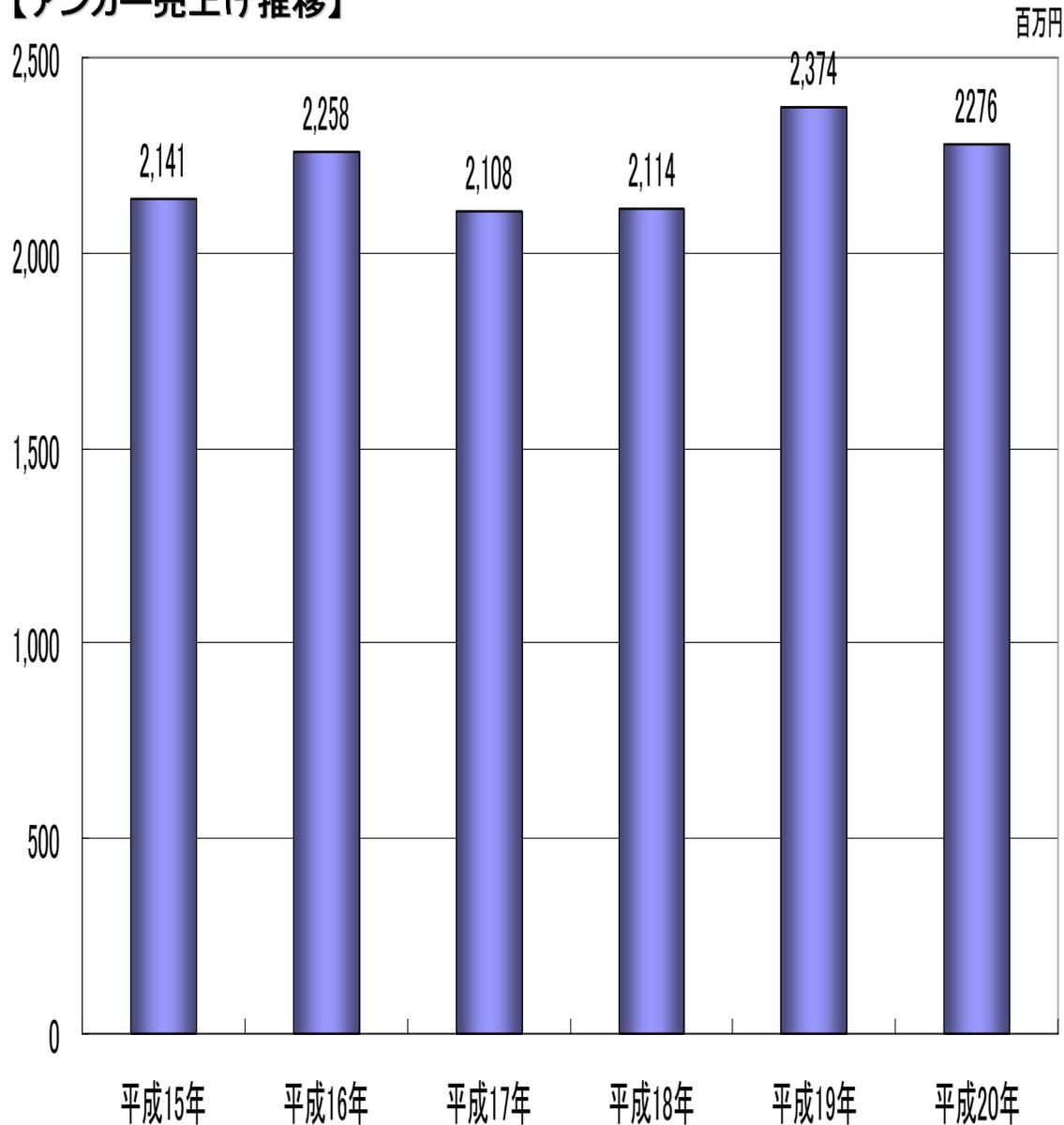
### **III. 平成21年3月期 事業報告**

#### **2. 環境・防災事業**

- アンカー市場
- 落橋防止装置市場

## 2. 環境防災事業1 ~アンカー市場~

【アンカー売上げ推移】



第2四半期まで好調であった『引張型フロテックアンカー』および『KIT受圧版』と共に、公共工事の縮減状態のなかほぼ横ばいの売上を維持しました。



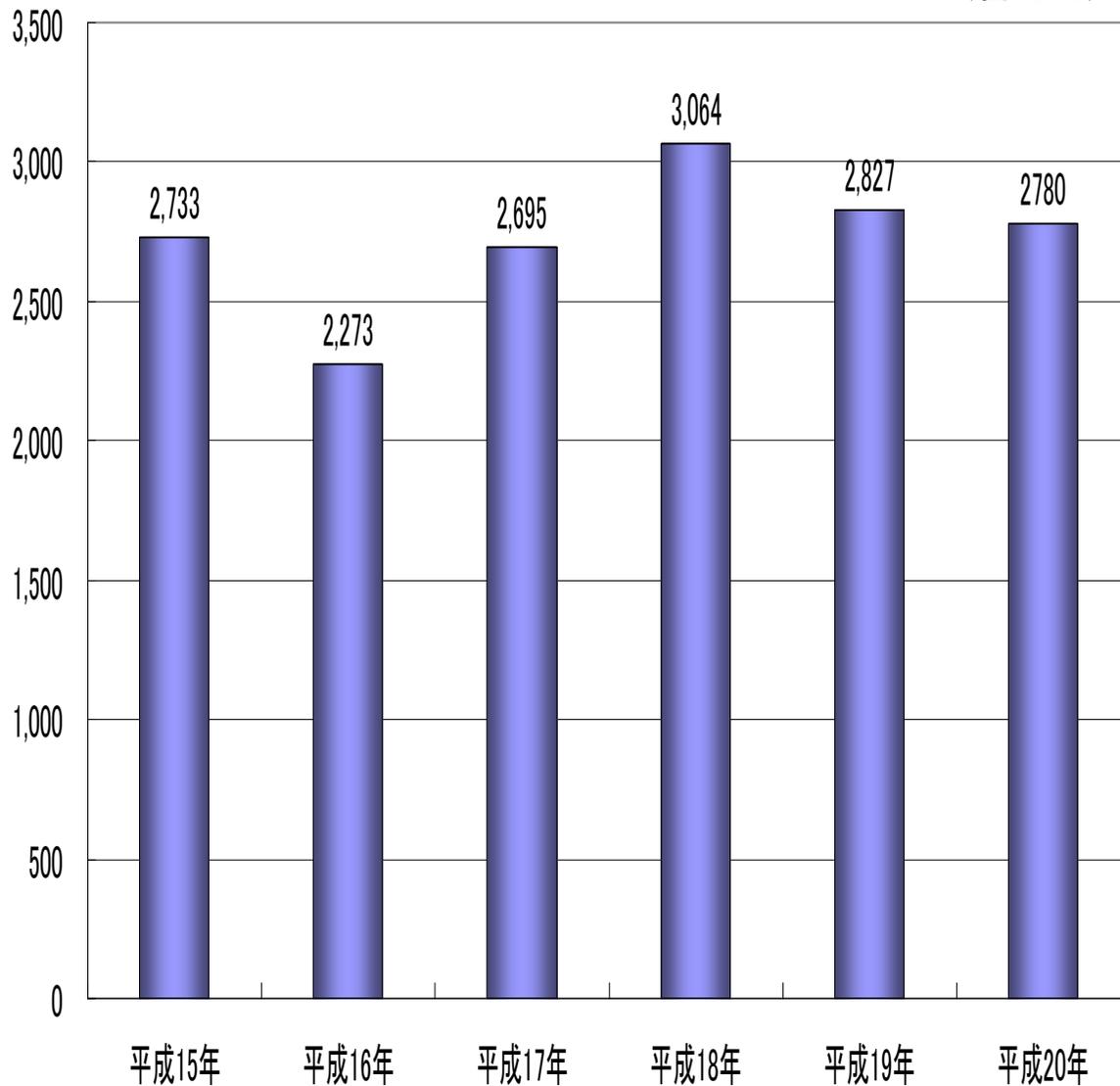
【スーパーフロテックアンカーの施工事例】

## 2. 環境防災事業2

～落橋防止市場～

【落橋防止装置売上げ推移】

(百万円)



営業環境が悪化する中、ほぼ前年並みの売上を維持。補正予算執行等もあり、今後は回復基調が予測されます。

## Ⅲ. 平成21年3月期 事業報告

### 3. 橋梁構造事業

- ・大型斜張橋プロジェクト

### 3. 橋梁構造事業 ～大型斜張橋プロジェクト～

## 矢部川大橋開通



- 開通日:2009年3月14日
- 福岡県三池郡高田町大字徳島～柳川市大和町大字中島
- 国土交通省 九州地方整備局管轄

#### データ

- 橋長:517m
- 幅員:19.5m
- 主塔高:85m
  
- 当社製品:  
SEEE/FUT-Hシ  
ステム 斜張橋  
用斜材ケーブル
  
- 定着具タイプ:  
55～85H
  
- ケーブル長:  
48m～143m

## 3. 橋梁構造事業 ～大型斜張橋プロジェクト～

### 銚子大橋開通



- 開通日:2009年3月24日
- 千葉県銚子市～茨城県神栖市(国道124号)
- 千葉県 銚子整備事務所管轄

#### データ

- 橋長:470m
- 幅員:12.0m
- 主塔高:47.5m
  
- 当社製品:  
SEEE/FUT-H シ  
ステム 斜張橋  
用斜材ケーブル
  
- 定着具タイプ:  
19～31H
  
- ケーブル長:  
35m～101m

## 3. 橋梁構造事業 ～大型斜張橋プロジェクト～

### 鷹島肥前大橋開通



- 開通日:2009年4月18日
- 長崎県松浦市鷹島町石川～佐賀県唐津市肥前町星賀
- 長崎県 土木部 田平土木事務所  
佐賀県 交通政策部 唐津土木事務所 管轄

#### データ

- 橋長:840m
- 幅員:11.5m
- 主塔高:100m
  
- 当社製品:  
SEEE/FUT-Hシ  
ステム 斜張橋  
用斜材ケーブル
  
- 定着具タイプ17  
～31H
  
- ケーブル長:58  
～198m

### Ⅲ. 平成21年3月期 事業報告

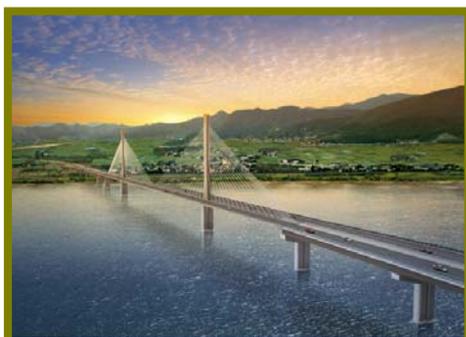
#### 4. 海外市場への進出

- ・韓国 : 華明大橋(釜山)
- ・韓国 : K-SEC
- ・ベトナム : V-JEC

## 4. 海外市場への進出1

**韓国釜山:華明大橋**  
当社と韓国兌和(TAI WHA)及び、フランス・アンジェロップ社との合併会社であるTISとの共業プロジェクトとして推進

韓国現代⇔TIS 総額:5,450百万ウォン (約:4億1,900万円)  
(レート:1円=0.077Won:2009年5月28日現在)  
2008年3月正式締結 2009年4月より施工開始



華明大橋の完成予定パース図



釜山にある華明大橋の主塔工事の様子(2009年5月現在)

## 4. 海外市場への進出2

当社の関係会社である、株式会社コリアエスイー(当社持株比率約24%)  
2008年7月15日(火)に韓国KOSDAQ市場に上場。



K-SECの写真

合併会社の名前	KSEC(KOREA SECORPORATION)	
市場	KOSDAQ	
従業員数	50名	
資本金	現在	無償増資後(7月予定)
	1,980,000(千Won) 約152,000(千円) (レート:1ウオン0.077円 で計 算:5月28日時点)	3,780,000(千Won) 約291,000(千円) (レート:1ウオン0.077円 で計 算:5月28日時点)
当社持株比率	24.24%(2009年3月時点)	25.40%(予定)

※今後の見通し

株式会社コリアエスイーにおいては、株式上場を終え、今後韓国市場におけるハードウェア部分を中心に当社と連携しつつ、事業の拡大を進めて参ります。昨年度K-SECの業績はエスイーグループの連結経常利益に約20%寄与いたしました。(21年3月期)。

## 4. 海外市場への進出3

ベトナムの建設土木の分野で権威ある大学Hanoi University of Civil Engineeringと昨年11月、合弁会社Vietnam Japan Engineering Consultants (VJEC)を設立し、ベトナム及びアセアン諸国のプロジェクトを獲得

### 目的

- 社会インフラ、交通インフラの早期整備が必要なベトナムの国土開発に貢献

### 業務内容

- 設計コンサルティング、ソフトエンジニアリング  
(鉄道・道路・橋梁・都市開発・工業団地・大学建設など)

### 基本戦略

- 政府レベルと川上で交渉し、ODAプロジェクトを獲得
- 政府機関にエンジニアを数多く輩出しているHUCEと提携し、プロジェクトの早期仕込みに努める

### 本年受注 プロジェクト

- イエン・フォアン橋 (F/S)
- ハノイ・エイシャット・カタデル
- ドンパオ橋 詳細設計

(ベトナム・ローカル・プロジェクト)



2007年11月23日

### Ⅲ. 平成21年3月期 事業報告

#### 5. バイオマス事業の活動報告

- 都吹株式会社納品完了
- 南太平洋：サモア：アラファキャンパス納品完了  
(初の海外納品案件)

## 『都吹株式会社様』納品終了

食品残渣減容・肥料化プラント

機器納入地：広島県

機種：減圧乾燥装置 SC1000

用途：食品廃棄物の減容化、肥料化の  
前処理

※ 2008年12月新工場に納品済



新工場図： 都吹株式会社様



減圧乾燥装置 SC1000

## 5. バイオマス事業:2

### 南太平洋用サモア諸島へ当社小型乾燥機設置

USP: the University of the South Pacific (南太平洋大学アラファキャンパス)



南太平洋大学アラファキャンパス



当社が設置したバイオマシンの様子



場所が島という事もあり、どうしても生ゴミ等に関しては処理に限界があったが、バイオマシン導入により島内でのリサイクルが促進される事となる。また、当社バイオマシンの海外事例の第1号にもなった。

## 5. バイオマス事業の活動報告: 3

### 南太平洋用サモア諸島へ当社小型乾燥機設置稼働状況

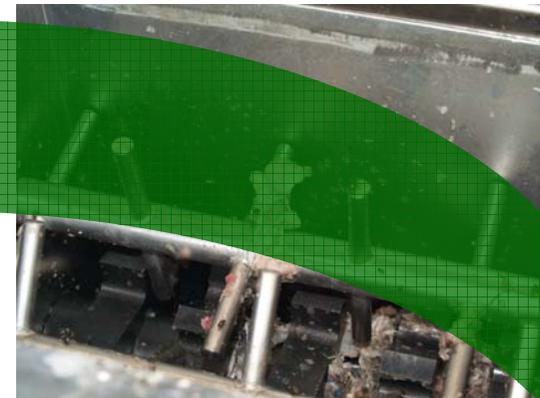
USP: the University of the South Pacific (南太平洋大学アラファキャンパス)



①魚のアラ等の廃棄物



②水分調整の為にプレコミール投入  
(ココナッツの皮)



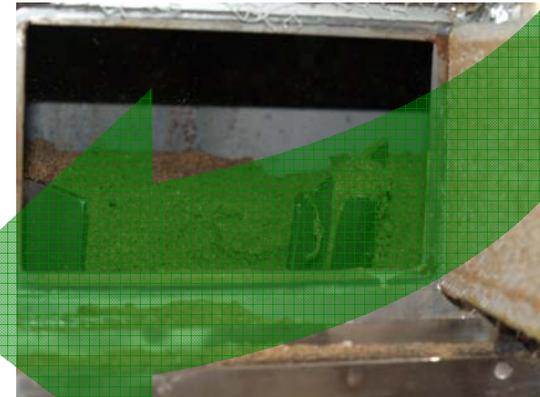
③攪拌・乾燥開始



⑥乾燥品(飼料・肥料等)



⑤4時間後乾燥品排出



④攪拌・乾燥途中

リサイクル処理され、肥料や飼料化される事によりサモアの自然を環境破壊より守る事が可能に

## IV. SECグループの今後の戦略

- **国内建設市場の状況**
  - 国内市場縮小の伴う業界の動き
  - 業界再編に関する調査:1~2
    - 当業界の動き
      - 補強補修に関する状況:1~2
      - 国内土砂災害の現状:1~3
- **SECグループ近未来構想**
  - 海外市場の積極的開拓:1~7
  - 橋梁構造事業の積極的開発
  - 既存事業の拡充
  - バイオマス売上拡大
  - M&A戦略
  - 人材戦略
- **SECグループの中期戦略**
  - エスイーグループの中期戦略
  - SECグループの中期売上計画
  - SECグループの企業像と位置づけ

## IV. SECグループの今後の戦略

- **国内建設市場の状況**
  - ・国内外の建設市場縮小に伴う業界の動き
  - ・業界再編に関する調査: 1~2
  - ・補強補修に関する状況: 1~2
  - ・国内土砂災害の現状: 1~3

# 国内建設市場の状況

## 国内外の建設市場の縮小に伴う業界の動き

建設関係の業界は、現在

- ① 建設市場の縮小
- ② 技能工の不足
- ③ 世界的な資材価格の高騰
- ④ 海外受注プロジェクトのキャンセル
- ⑤ 代金の不払い・取り下げ金の発生

これ等の波を受け建設業界関係企業は転換を迫られており、特に橋梁市場は市場規模に比べると業者数が多い。

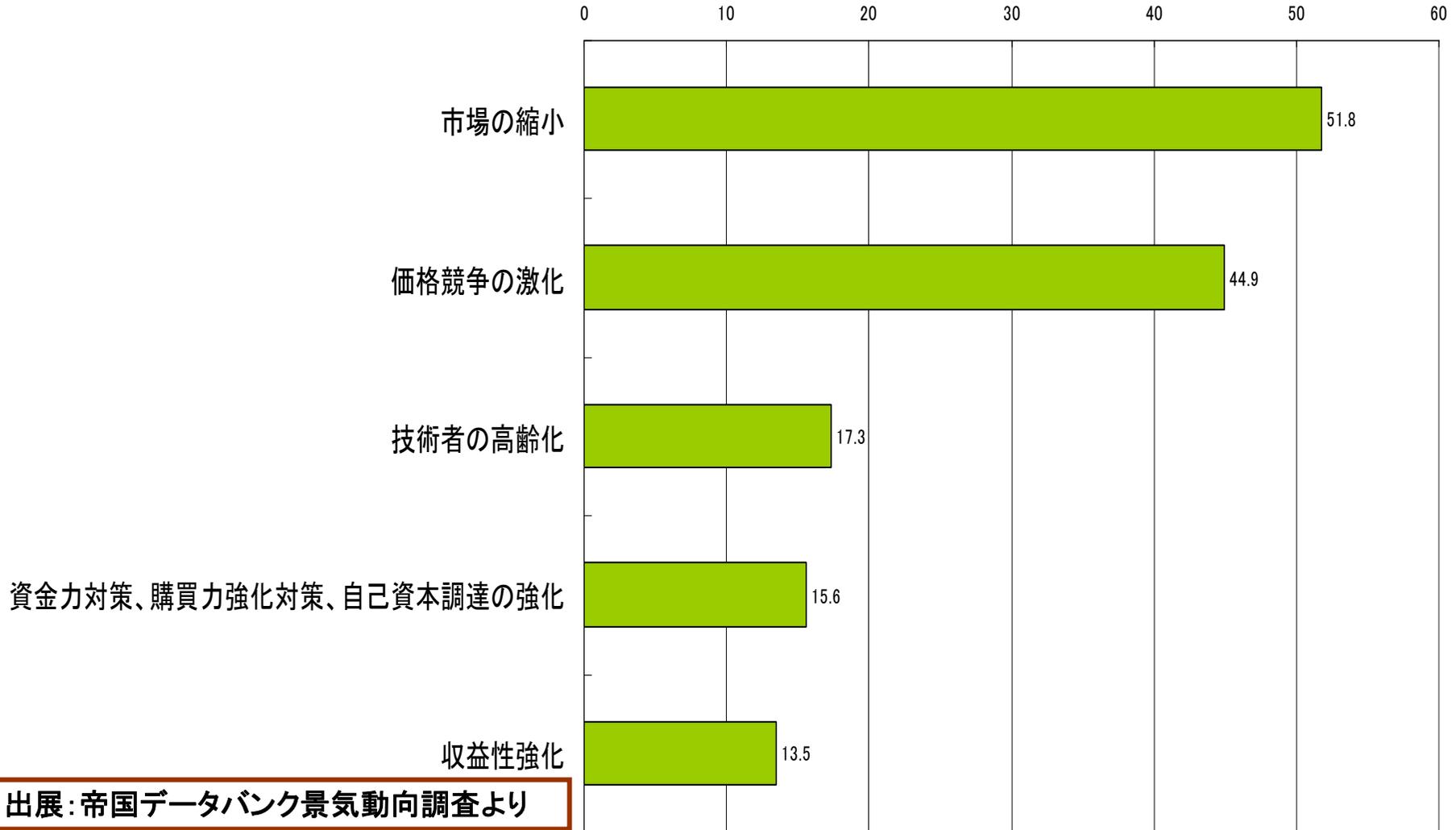


**既存企業のあり方では過当競争に耐えて行くのが難しい局面に来ている。**

# 国内建設市場の状況

## 業界再編に対する企業の意識調査1

Q: 建設業界再編の背景となるもの(上位5項目・複数回答)



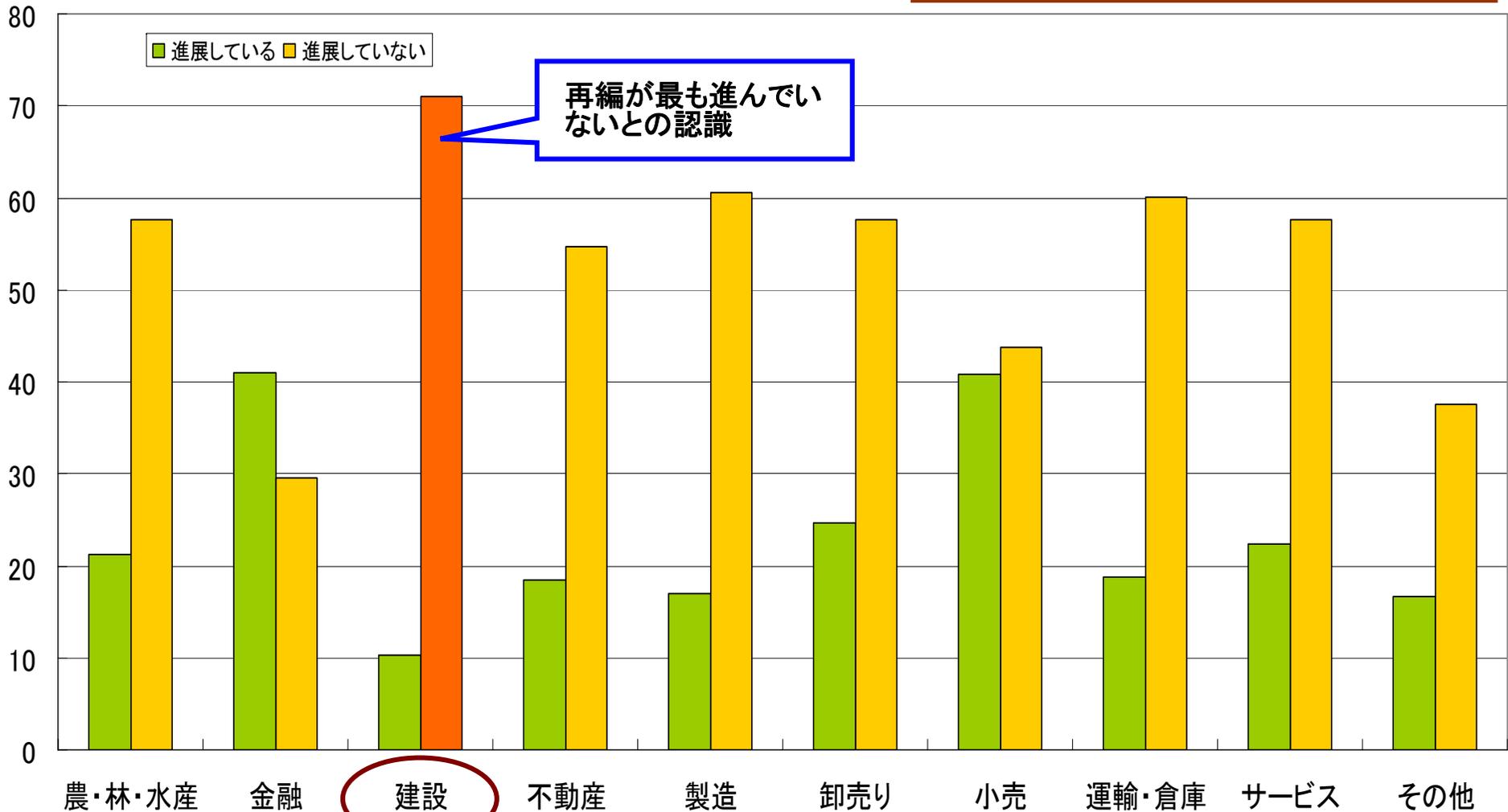
# 国内建設市場の状況

## 業界再編に対する企業の意識調査2

Q: 業界再編の進展度合いについて ～ 規模・業界別 ～

出展: 帝国データバンク景気動向調査より

(解答数)



## IV. SECグループの今後の戦略

- **国内建設市場の状況**
  - **当業界の動き**
    - 補強補修に関する状況: 1～2
    - 国内災害の現状: 1～2

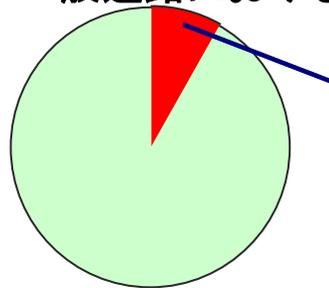
# 国内建設市場の状況

## 補修・補強に対する現状:1

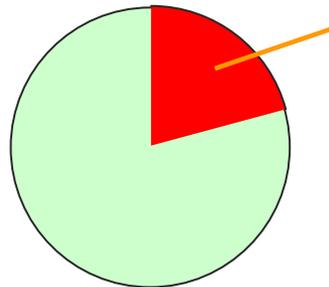
今後は補修・補強の必要性が増大

一般道路における建設後50年以上経過の橋梁の割合  
(国土交通省資料より)

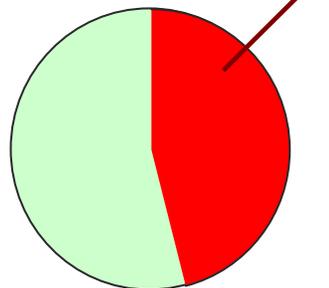
※ 橋長15m以上の橋梁が対象(全国に約15万橋)



【2006年度】6%(約9,000橋)



【2016年度】20%(約30,000橋)  
(AM(アセットマネジメント)と予算の問題・PPP)



【2026年度】47%(66,300橋)  
(AMと予算化...PPP)

対応の遅れは大惨事を招く恐れ



米ミネアポリスで発生した橋梁崩落事故  
2007年8月

日本構造物診断技術協会 会長 森元 峯夫 1987年8月 設立

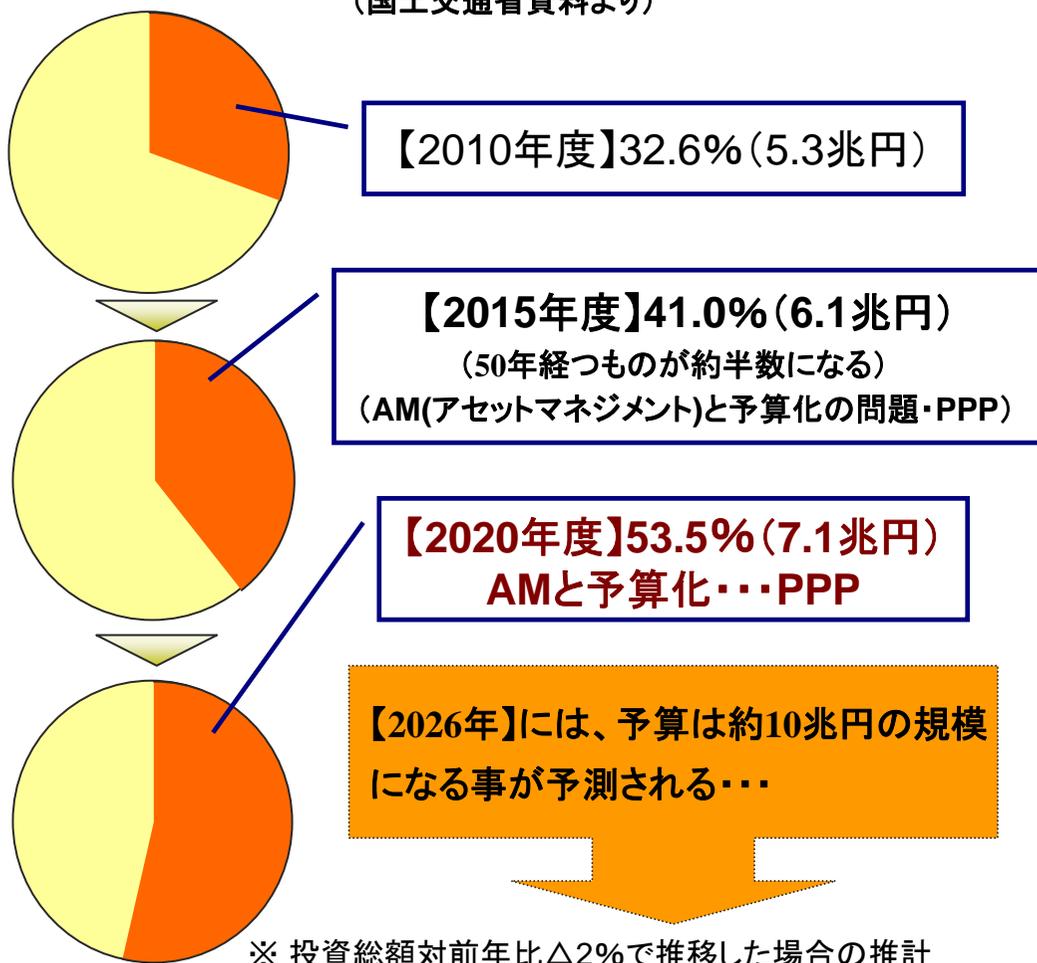
【目的】構造物の調査、診断、補修・補強技術の向上とその普及 加盟社数：67社

# 国内建設市場の状況

## 補修・補強に対する現状:2

今後は補修・補強の必要性が増大

投資総額に対する維持管理・更新投資の比率推計  
(国土交通省資料より)



外ケーブルによる橋梁の補強



獅子が鼻大橋(新潟県)



小柳津高架橋(静岡県)

# 国内建設市場の状況

## 国内土砂災害対策の現状：1

土砂災害の発生件数と被害者数

■ 土砂災害発生件数(左軸) ◆ 死者・行方不明者数(右軸)



(国土交通省砂防部資料より作成)

### 全国の地すべり 危険箇所

①地すべり危険箇所

11,288

②土砂災害危険箇所

525,307

出展：国土交通省

：都道府県別土砂災害危険箇所

当社の事業領域である「災害対策」は不十分

### 国内土砂災害対策の現状:2

(12月31日現在)

土砂災害発生件数	うち岩手・宮城内陸地震件数
<b>695件</b> (44都道府県)	<b>48件</b> (4県)
土石流 : 154件	土石流 : 29件
地すべり : 89件	地すべり : 4件
がけ崩れ : 452件	がけ崩れ : 15件
死者12名	死者10名
行方不明 8名	行方不明 8名

9月2日豪雨



融雪



梅雨前線豪雨



大分県 玖珠郡九重町 斜面崩壊 (6月11日発生)



熊本県球磨郡多良木町 斜面崩壊 (6月22日発生)



7月28日豪雨



台風13号



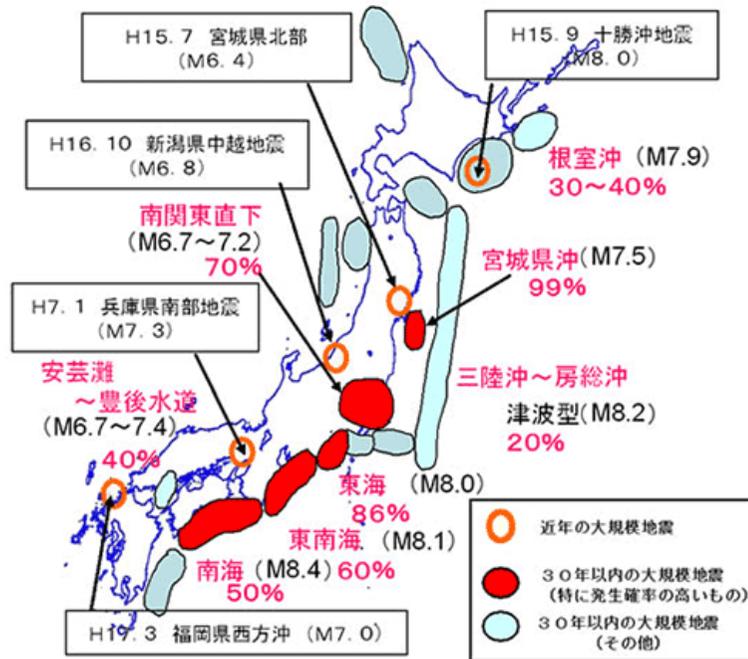
H20年8月末豪雨



# 国内建設市場の状況(エスイーのビジネスチャンス)

## 国内地震対策策の現状:3(一当社の災害への貢献一)

最近の大規模地震と、今後30年以内の発生が予想される大規模地震



当社ナット定着(SEE工法)のダブルアンカーA型による耐震施工された米山大橋(新潟県:米山大橋)。新潟県中越沖地震でも影響が出なかった。



当社アンカーによる耐震補強した橋脚



くさび定着アンカーの地震による被害  
(社団法人地盤工学会、岩手・宮城内陸地震速報より引用)

### ●上部構造(桁)の落下防止対策の事例



# IV. SECグループの今後の戦略

- **エスイー近未来構想**
  - 海外市場の積極的開拓:1~7
  - 橋梁構造事業の積極的開発
  - 既存事業の拡充
  - バイオマス売上拡大
  - M&A戦略
  - 人材戦略

# エスイー近未来構想

- 「海外進出をしないリスク」は「海外進出するリスク」より大きい。  
(当社HP挨拶より:森元 峯夫)

## ① 国内

現在の既存製品・技術を元にした新規市場の開発と  
2009年春に開通した3橋の当社斜材製品及び架設  
実績を持って新たな橋梁等へ受注拡大

相互補完  
リスク分散

国内・海外両市場に事業を展開する事により、  
相互補完、リスクの分散を図る

## ② 国外

人員増強によるアジア圏のみの活動から、アフリカ  
圏案件の受注拡大:ビジネスセグメントの拡大・海  
外実績を基盤とした、国内実績拡大への活動

## 海外市場の積極的開拓：1

### 注目が集まるアフリカへのODA

◆2005年に発表された『ミレニアム開発目標報告』によると、

- 2015年を目指して実施している、『ミレニアム開発目標』はその折り返し地点にありつつも、アフリカ圏にてその達成のメドが立っていない。

これを受け、国連は、2008年に国際社会にアフリカ向け支援の確約履行を求めた。

- ❖ 対アフリカ緊急支援の総額は2億6450万ドル(約291億円)
- ❖ PKO訓練施設支援に1700万ドル(約19億円)
- ❖ 紛争が深刻なダルフール、南部スーダンなどに計6450万ドル(約71億円)
- ❖ ソマリアに4566万ドル(約50億円)
- ❖ コンゴに4380万ドル(約48億円)の難民支援を行う
- ❖ 南部アフリカや最貧国が多い西アフリカに対し、総額9354万ドル(約103億円)

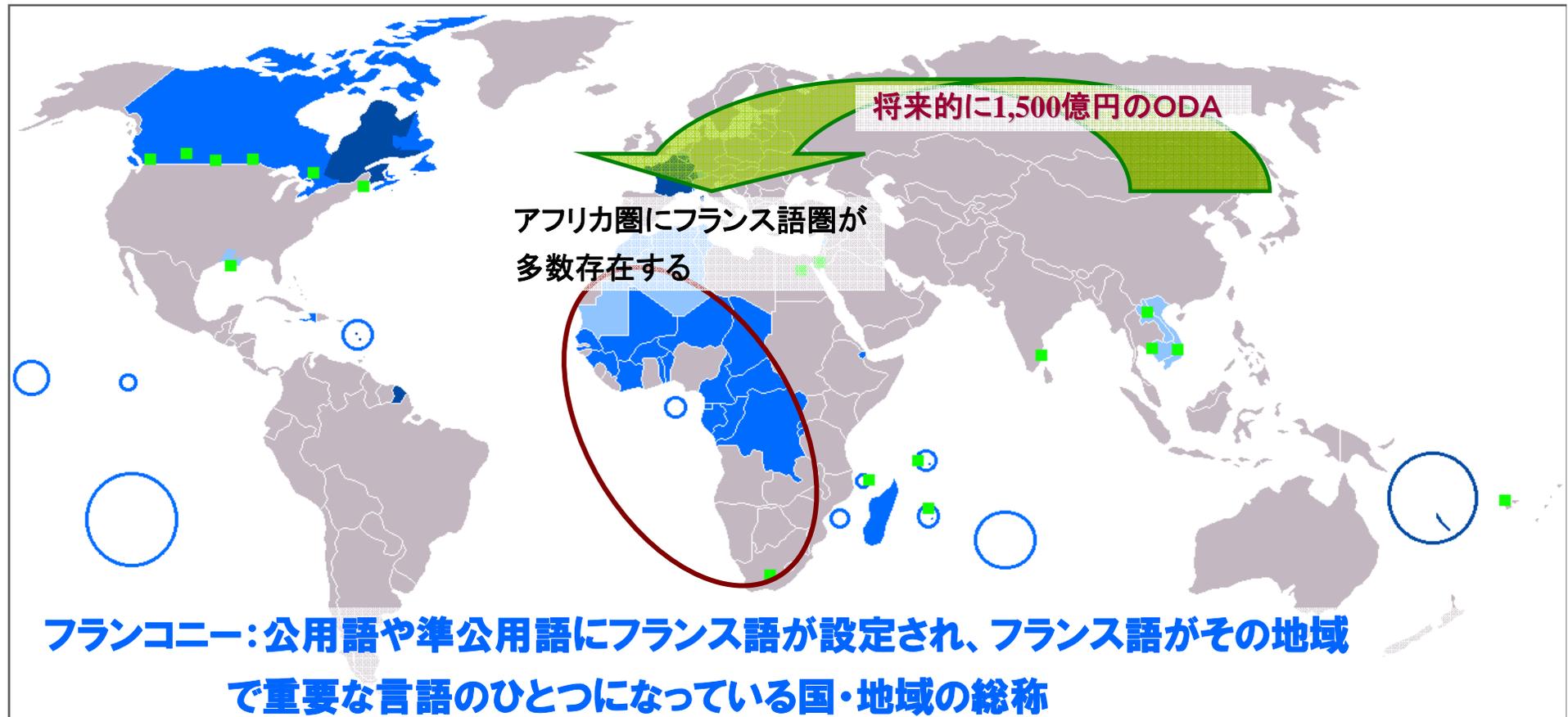
ODA：日本は世界で5番目に貢献している。

①アメリカ ②ドイツ ③フランス ④イタリア ⑤日本

日本は国策で日本のODAをアフリカ圏にシフトする。

(将来的には1,500億円規模程度)

### 世界のフランス語圏(フランコニー)



アフリカ圏にはフランコニーの国も多く、こうした国々に英語をメインに海外展開をしている企業が入り込み公共事業や支援事業を成功させるのは難しい。

国内においては、フランス語圏に特化した建設コンサルタントは**アンジェロセックが主体**である。(フランスのアンジェロップ社との協力でアフリカ圏の子会社と直結した活動が可能: JICA/IDIとの協力)

## アンジェロセックのこれからの活動

人員増強により、アジアだけでなく、アフリカ圏への市場開拓を強化

2009年2月の人員増強により、アジアで4件、アフリカで5件、中南米で1件を新規受注

継続・拡大

アフリカ		
モロッコ	南部水資源	JICA案件含む
チニジア	橋梁再チェック	
タンザニア	道路案件	JICA案件含む
コンゴ	道路案件	JICA案件
ガーナ	国道案件	
アルジェリア	高速道路	COJAAL
ザンビア	道路案件	

アジア		
ベトナム		
韓国		
中国	設計案件	
パキスタン	道路案件	
ブータン	橋梁架け替え	
カンボジア	地雷除去 専門家派遣	JAICA
インドネシア	復興計画評価	

タジキスタン

橋梁架け替え  
計画

ソロモン

橋梁架け替え計画

ニカラグア

国道維持管理

ODA対象国全世界

国内NGOのプロジェクトの審査・確認業務  
(その他外務省案件の受注可能性予定あり)

外務省

青字：人員増強前の進出国    赤字：人員増強後の進出国

## アンジェロセックのこれからの活動

### 更なる各事業領域の拡大

- ◆ 経済開発
- ◆ 水エネルギー環境開発
- ◆ 道路セクター
- ◆ 運輸セクター
- ◆ 構造・橋梁
- ◆ 機材整備
- ◆ コンストラクションマネジメント
- ◆ 保全・補修・リサイクリング
- ◆ 防災
- ◆ 持続可能な開発と研究
- ◆ 建設・都市計画・産業施設



人材育成の為の教育支援を通じ自立発展可能な社会経済に貢献  
(教育・人材育成)



フランス：バルヌビル-カルトウレ港  
(水・エネルギー・環境)



フランス：ニースのトラム路面電車  
(運輸セクター)



リビングストーン市内 (ザンビア)  
(道路セクター)



トゥールズAirBus A380組立て工場 (フランス)



産業施設 (フランス)



鋼製橋梁 (延長90m) ヒマラヤ・プータン機材整備・コンストラクションマネジメント



リオン・アンテリオン橋  
地震地帯における超巨大橋  
(構造・橋梁)



韓国：プサン-コジェ橋  
(構造・橋梁)



イギリス：第2セバン橋  
(構造・橋梁)

## 日本:対ベトナムODA再開 正式発表

2009年2月24日、中曽根外務大臣は、対ベトナムODAの再開を正式に発表。円借款832億円(約9億ドル)が、以下4件のインフラ整備計画にあてられる。

- 1.ハノイ市内鉄道計画
- 2.ハノイ市内排水整備(第2期)
- 3.ハイフォン市排水・環境改善
- 4.橋梁建設・道路整備計画

## エスイーグループ:ベトナムでの事業戦略

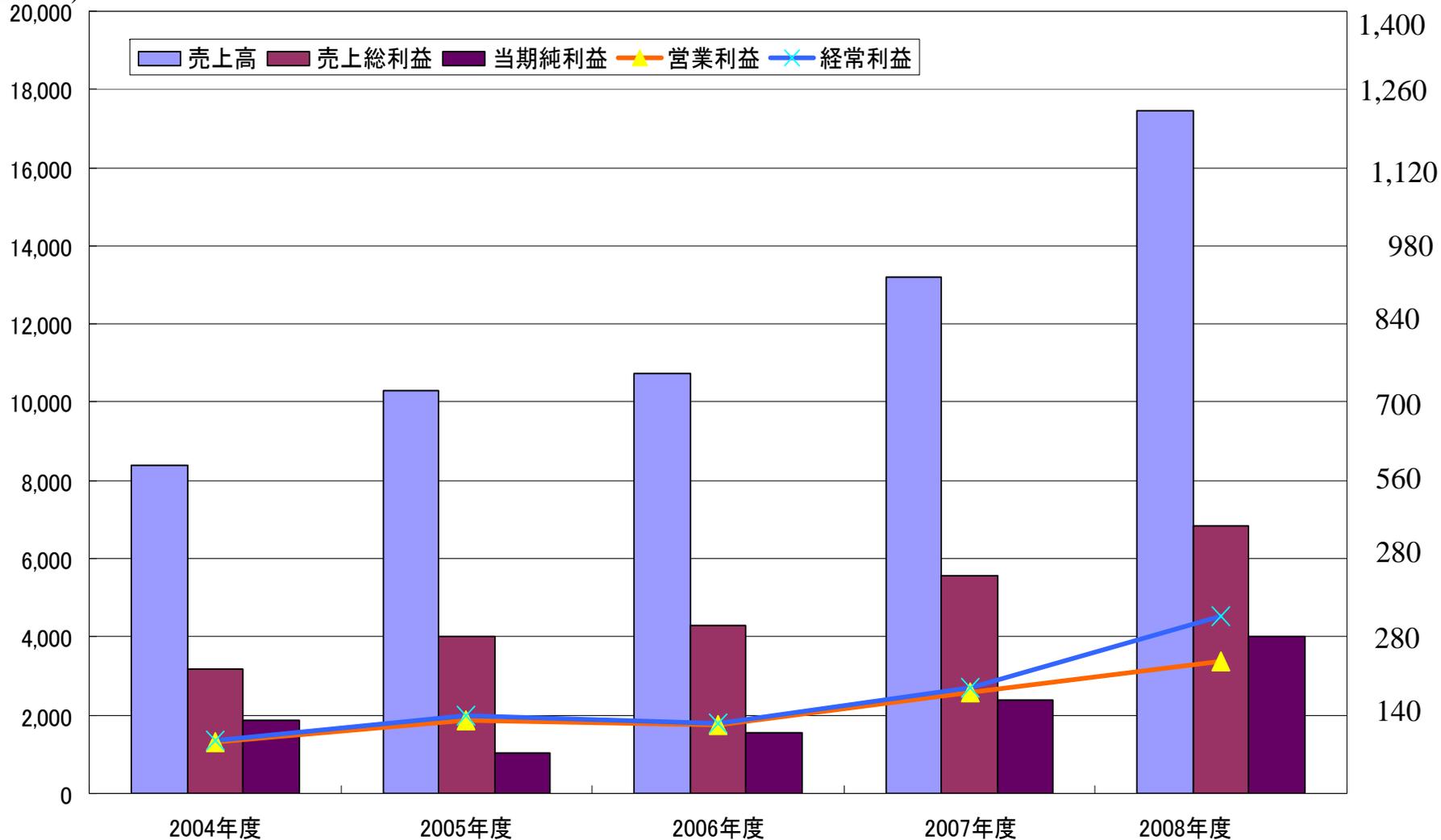
1. HUCEとアンジェロセック(駐在員事務所)で協働し、
2. 情報の精度を高め、
3. 選択と集中を徹底して、

日本のODAを受注する

## K-SECの業績状況

(百万円)

(百万Won)



(レート: 1ウォン0.077円 で計算: 5月28日時点)

### K-SECの株価推移

18-May 2:58pm



5月18日現在の株価の状況

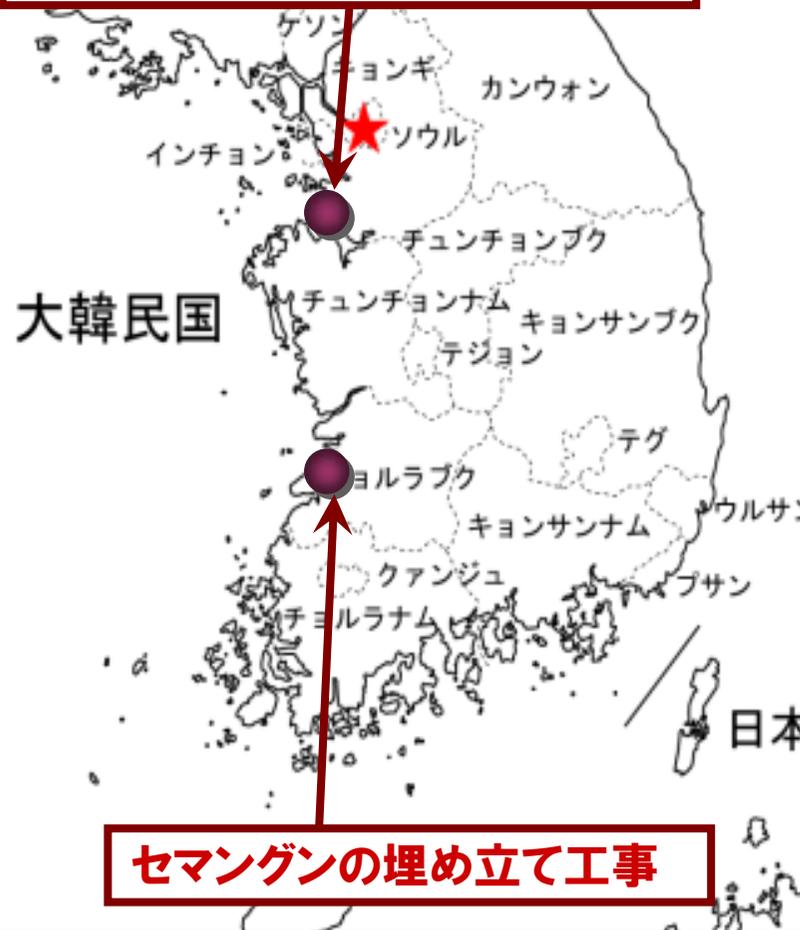
(5月18日より過去5日間のチャート)

Copyright 2009 Yahoo! Inc.

(Yahooファイナンスより)

### K-SECの活動状況

インチョン-ソウル間の運河整備



セマングンの埋め立て工事

これらの工事箇所では、K-SECのアンカー  
が使用される見込み。

## 橋梁構造事業の積極的開発 大型斜張橋プロジェクト

今後の予定： 現在架設が開始している『大塔村橋』を含め現在7件の受注が確定。



余部橋 (Wikipediaより: 著作権フリーの画像を使用)



夢掛大橋 架設開始済最新写真

- ① **大塔村橋(夢掛大橋)** : 架設開始済  
(3径間連続ED橋)
- ② **栄川橋(仮称)** (複合2径間連続斜張橋)
- ③ **生名橋(仮称)** (鋼3径間連続斜張橋)
- ④ **新曾木大橋(仮称)** (PC2径間連続斜張橋)
- ⑤ **諏訪川橋(仮称)** (単純鋼ニーセンローゼ橋)
- ⑥ **余部橋(仮称)** (5径間連続ED橋)
- ⑦ **華明大橋(仮称)** (韓国)

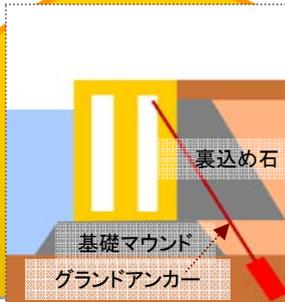
現在架設中の夢掛大橋を含む地域バイパスの整備により  
宇井～小代間が半分の時間で交通可能となります。

# エスイー近未来構想

## 既存事業の拡充

## ～アンカーの用途拡大～

## 既存の技術を応用した新たな市場の開拓



### 港湾・漁港 耐震補強 -護岸工事-

現在の耐震化整備率  
(港湾)約55% (漁港)約10%

### -2009年5月29日 評価証取得-

沿岸技術研究センターより当社のナット定着アンカーが岸壁・護岸の耐震補強工法として、評価証を取得  
(アンカー工法での評価証は現在国内当社のみ)

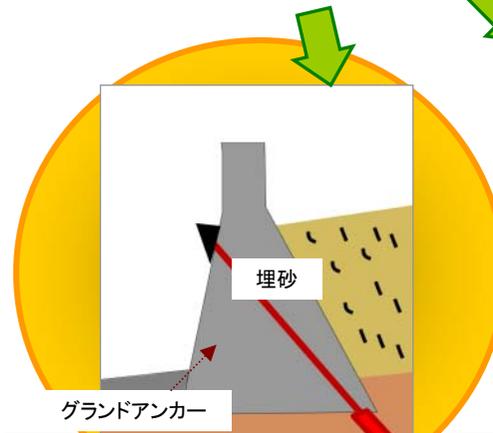
### 2009年4月2日新聞記事より

:既存の海岸施設が大規模地震で被災した時に、大型台風が来週すると、東京湾内で大きな浸水被害。海面上昇よりさらに浸水面積が拡大

東京湾沿岸堤防等全191キロメートル中震度6以上の地震で86キロが崩壊の恐れ

### -東京湾86キロの耐震・かさ上げ-

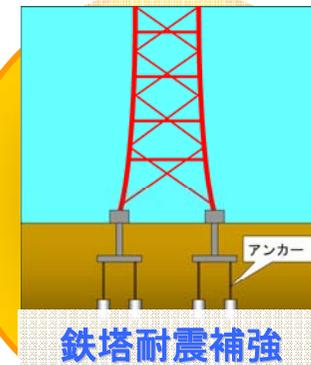
(2009年4月2日:国土交通省発表)



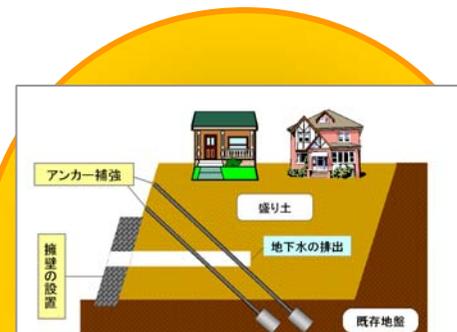
### 防砂ダム(えん堤)補強

<今後5年間の目標値>

○流木捕捉効果の高いえん堤の割合  
:30% → 60%  
(平成18年国土交通省目標)



### 鉄塔耐震補強



### 宅地造成地耐震補強

既存造成地 13,000箇所  
(優先的実施箇所:1,000箇所)

## バイオマス拡大への布石

### ■ 食品残渣リサイクルの実績

・千葉県にある大手コンビニチェーンの食品工場への納入実績

### ● 新規開発分野

#### ① エマルジョン燃料製造装置

熱源ボイラーやディーゼルエンジン発電システムに主に使用される環境に優しい燃料  
・ビニールハウスの暖房用に利用する事で、循環型社会を形成しやすくする。

**想定導入先:ハウス暖房・コンクリ製品製作・リネンサプライ・食品工場等**

#### ② マグネトロン真空乾燥機

マグネトロンは「高効率」で他の当社製品よりも低価格かつ小型化する事が可能。

**想定導入先:コンビニエンスストア・一般飲食店等**

### ● バイオマスタウン構想による自治体との共同事業化

- 21年3月末日にバイオマスタウン構想を公表した自治体数は197市町村
- 酪農（肉牛・乳牛）の飼料化事業を構想書に記した団体数は40市町村。

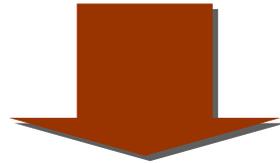
**国内の食料自給率は約5%・95%を輸入に依存している。**

**現況：長野県中野市、長野県上田市、北海道帯広市等と具体的に提案中**  
施設整備されていない自治体と上記より調査し、原因を調査後、ターゲットを絞り込み提案を行って行く。

## M & A戦略

## エスイー朝日株式会社をM & A

- 2009年2月25日の取締役会にて、建設資材の製造・販売会社のM & Aを決定



事業領域の拡大  
業際分野への進出

### 企業概要

- **本社** : 埼玉県南埼玉郡白岡町岡泉1200番地
- **社員数**: 83名
- **資本金**: 2,800万円
- **事業内容**: 建築・土木用の仮設金物の製造卸売業



エスイー朝日株式会社

- ① エスイー朝日株式会社は『建築』に用いられるコンクリート型枠用特殊ボルトの製造・販売
- ② エスイーは『建設』用資機材の製造・販売事業。

両社の事業領域は重なっておらず、(旧)朝日興業株式会社の実業部門を継承することにより、同社が扱う『建築』領域への効率的な規模の拡大や物流コスト・管理コストの削減などの実現が可能になり事業領域の拡大が、可能となる。

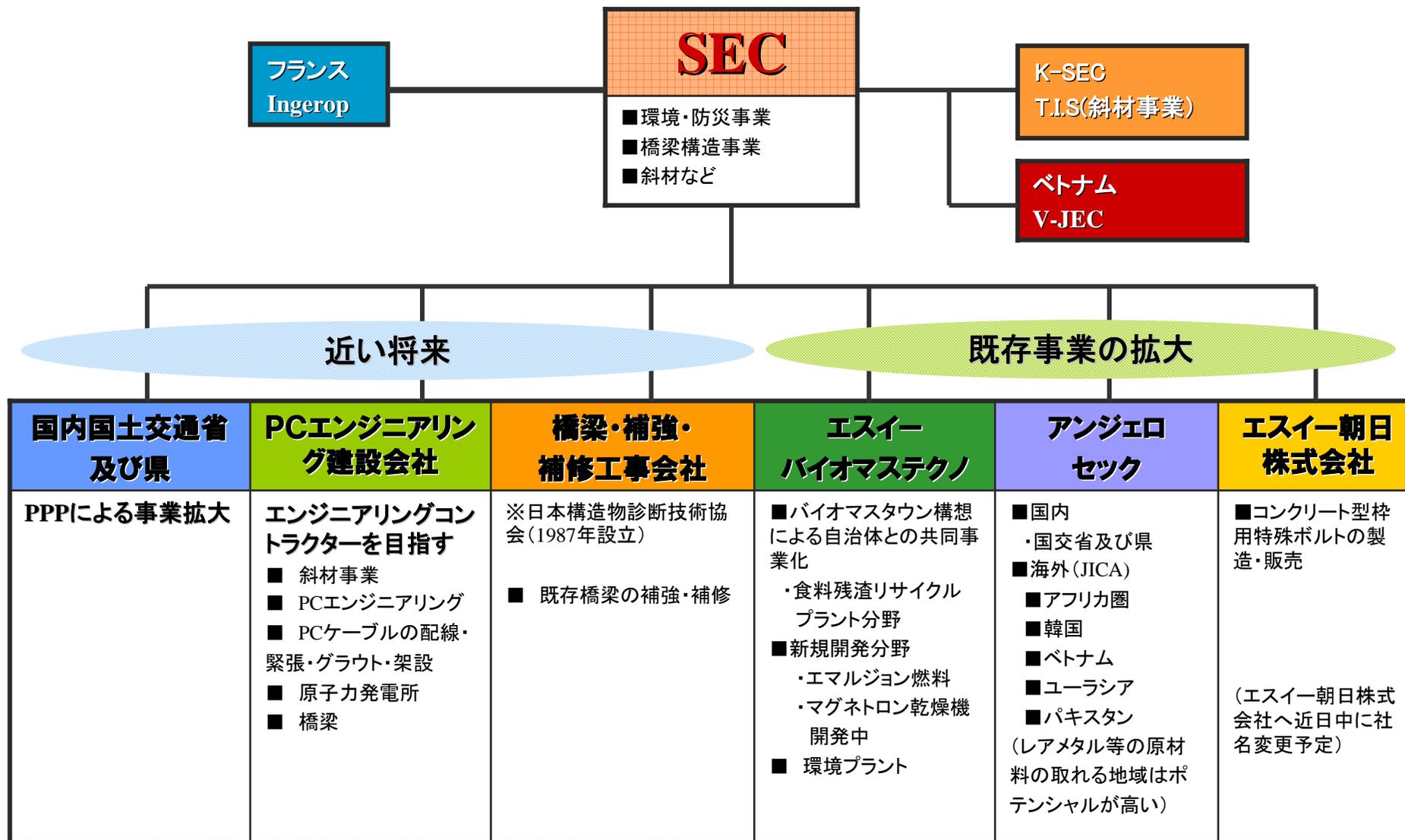
※初年度売上15億円、今後3年以内に20億を目指す。

## **IV. SECグループの今後の戦略**

- **エスイー・グループの中期戦略**
  - SECグループの中期戦略
  - SECグループの中期売上計画
  - SECグループ中期数値目標
  - SECグループの企業像と位置づけ

# SECグループの今後の戦略

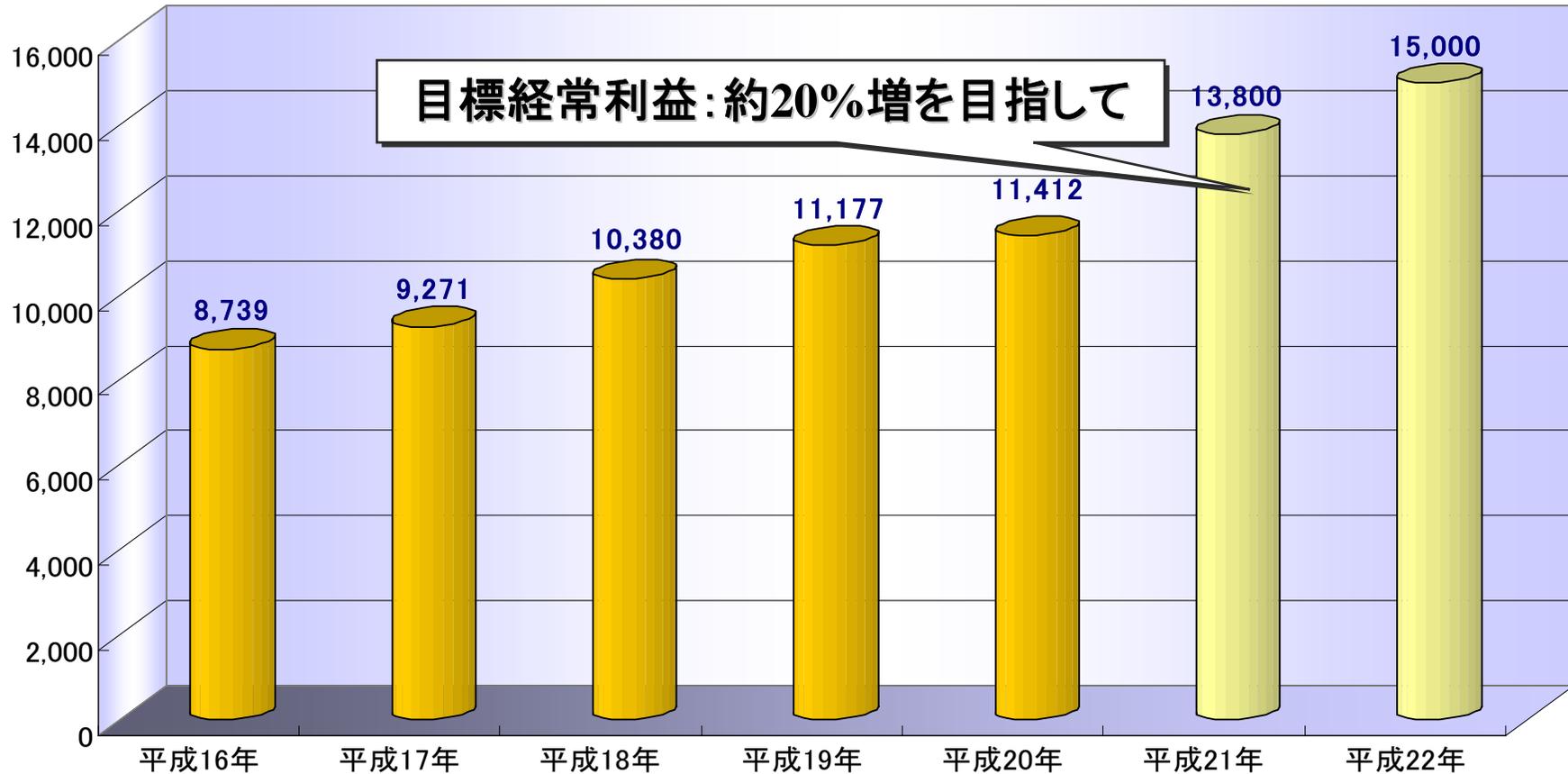
## SECグループの中期戦略



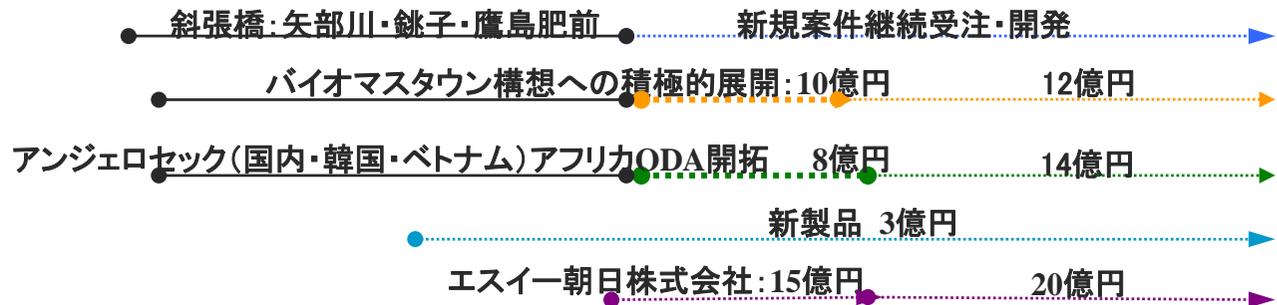
注:エスイー朝日株式会社(近日中に正式社名変更予定)

# SECグループの中期売上計画

(単位:百万円)

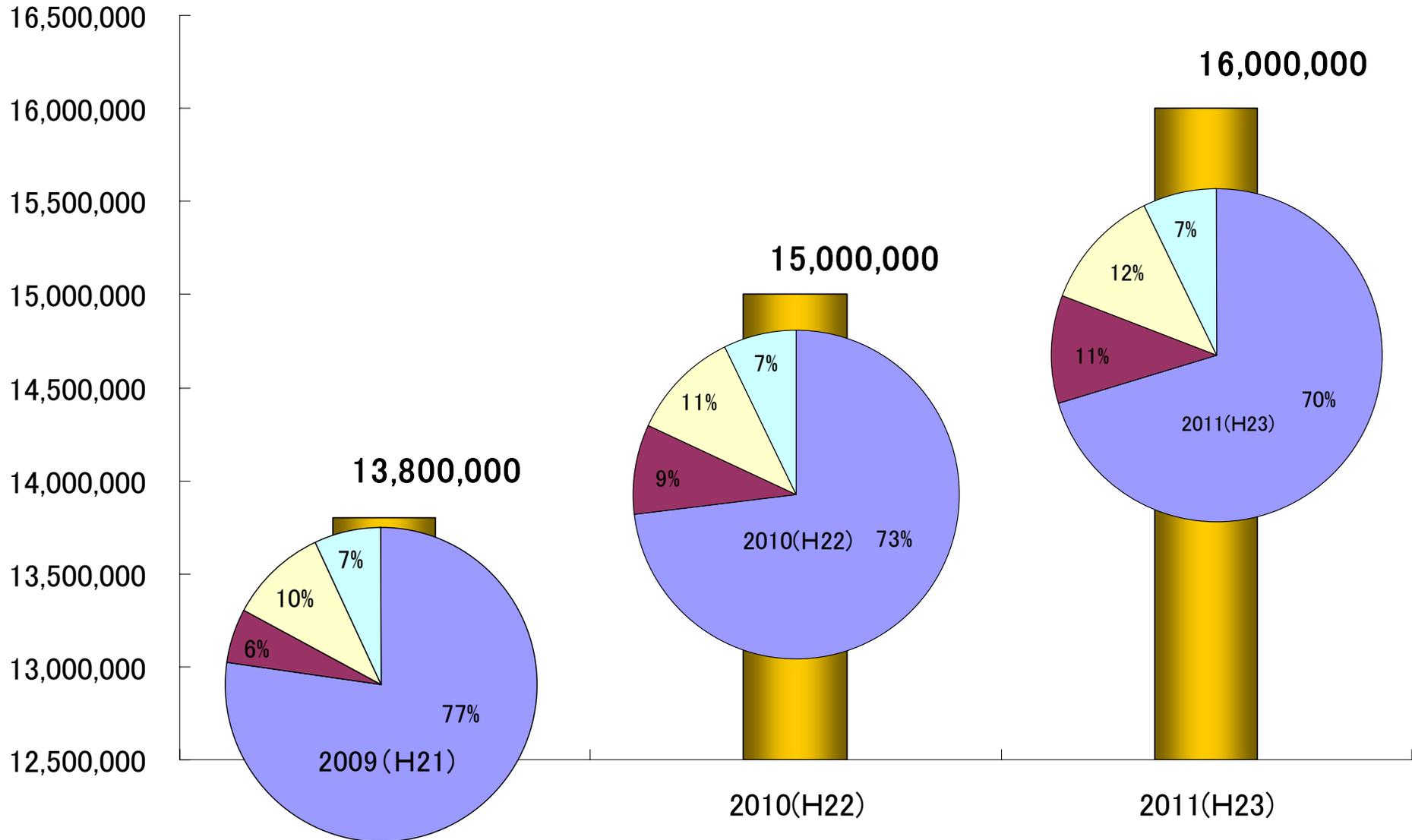
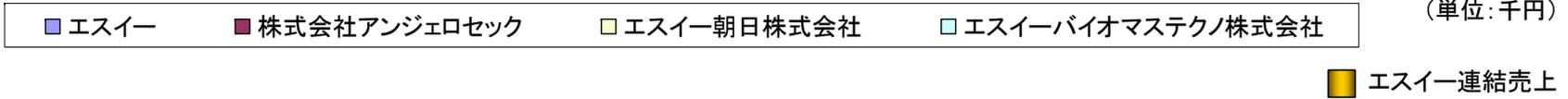


目標経常利益: 約20%増を目指して

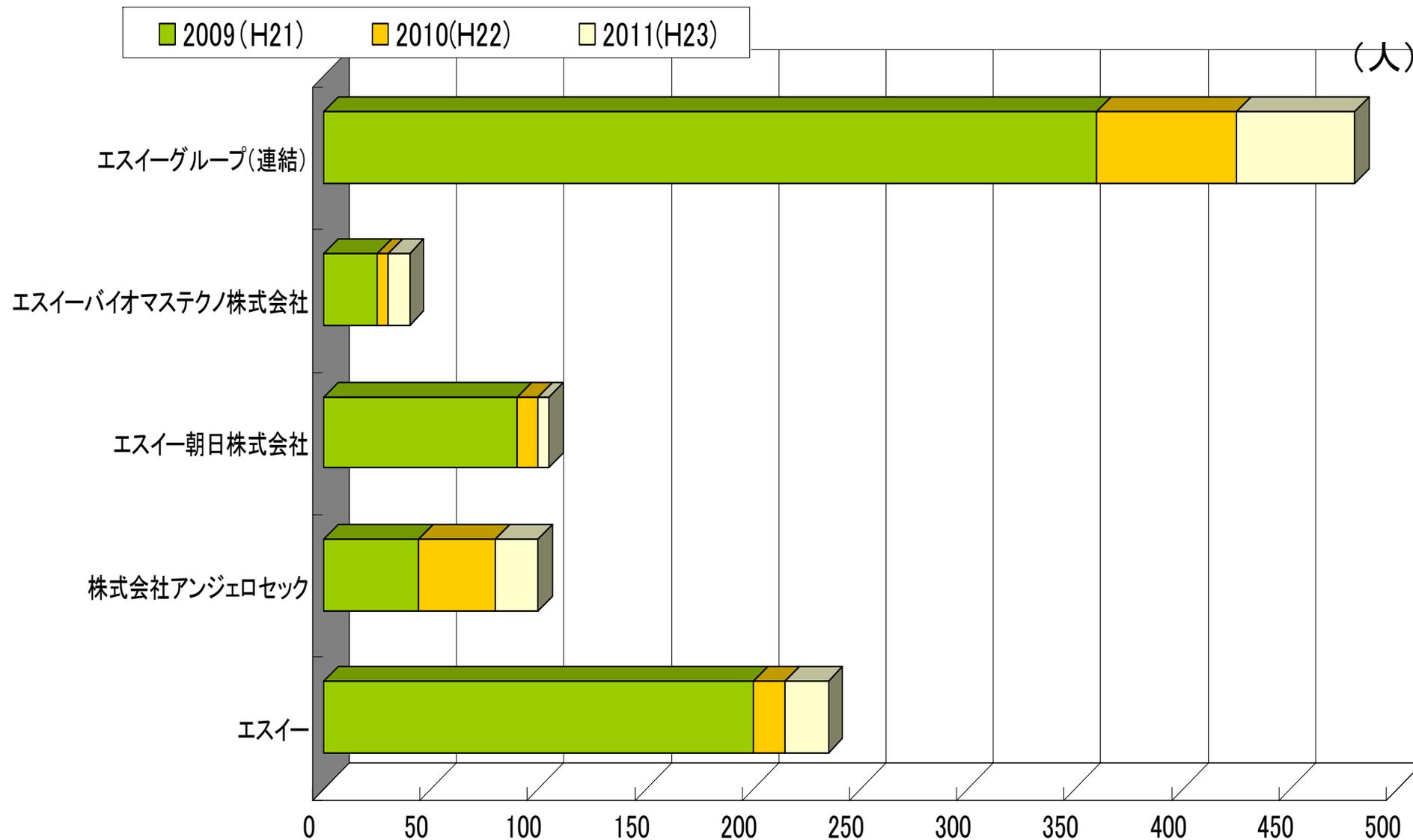


※エスイー朝日興業株式会社は近日中に社名変更予定です。

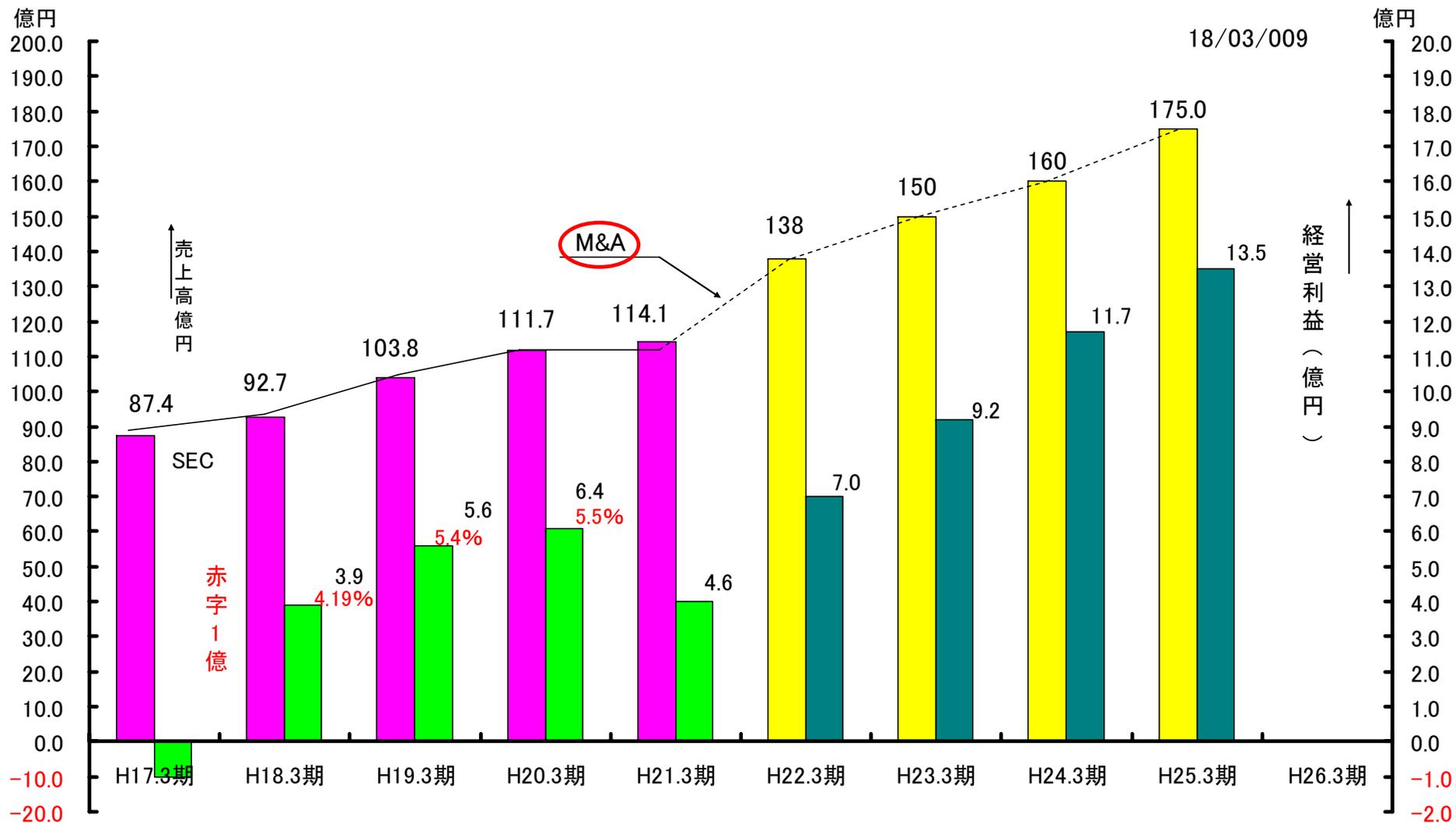
# エスイーグループ中期数値目標（グループ内売上比率）



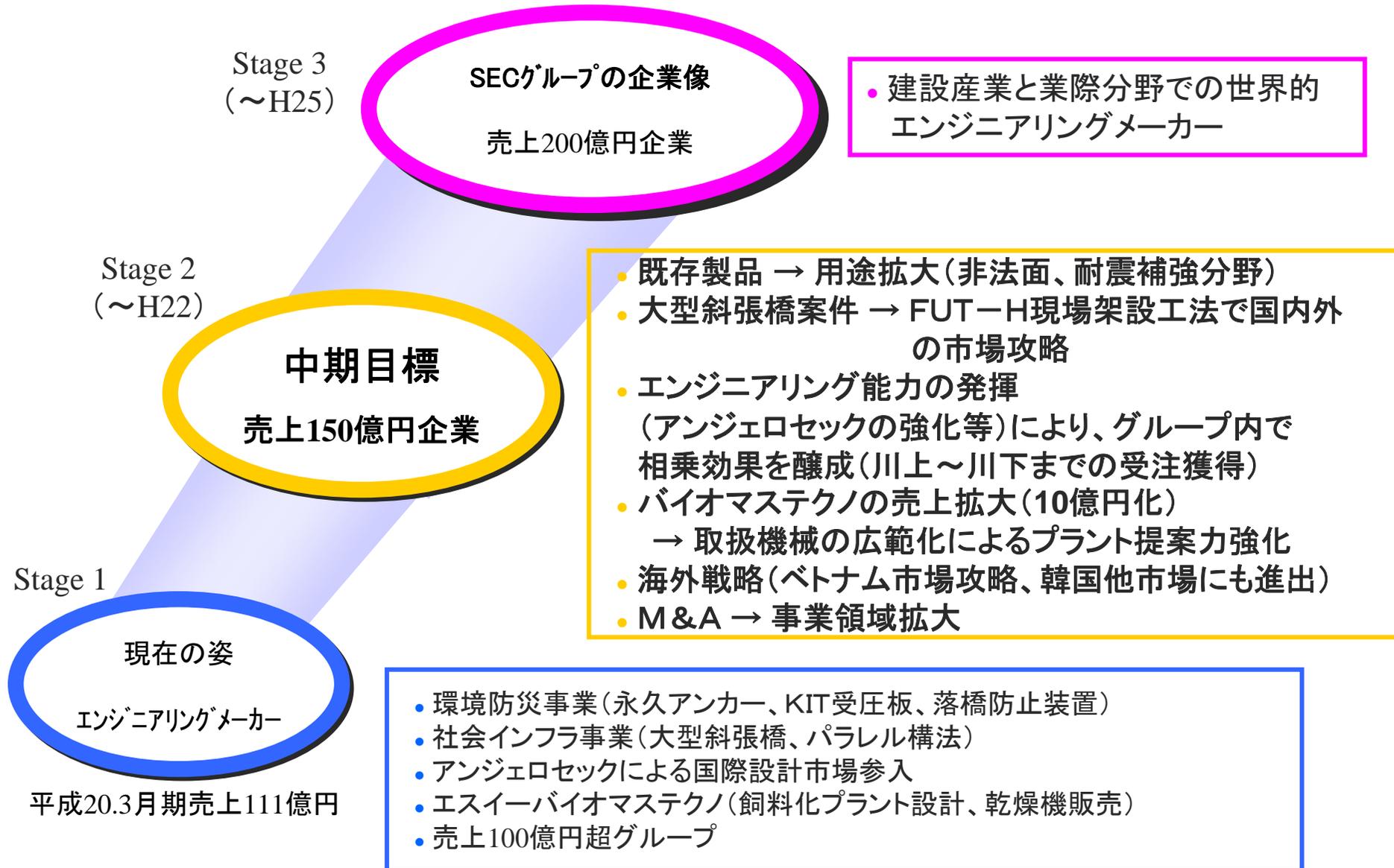
## SECグループの人材戦略



# 平成21年度SECグループ売上高・経営利益実績・計画



# SECグループの企業像と位置づけ



## 将来見通しに関する記述についての詳細〔ご参考〕

当資料は、あくまで株式会社エスイーをより深く理解していただくためのものであり、当資料に記載されたいかなる情報も、当社株式の購入や売却を勧誘するものではなく、またこれらに関する投資アドバイス目的で作成されたものでもありません。

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであります。これらは現時点で入手可能な情報に基づき株式会社エスイーの経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。したがって、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。

**Globality Engineering Maker**

 株式会社 エスイー